



一般社団法人 Nagano Tourism Organization

長野県観光機構

プレスリリース

令和3年(2021年)1月5日

「ざんねんないきもの事典」の今泉先生監修「冬のけもの塾 in 菅平高原」

参加者を募集（抽選により決定）します。

冬の菅平高原に「ざんねんないきもの事典」を監修された今泉忠明先生を迎え、先生と共に冬の森を探検し「いきもの」の冬の暮らしを観察するフィールドワークや、先生による「いきもの」・「自然」に関するトークショーを開催することとし、参加応募者を募集（抽選により参加者決定）します。

【イベント開催日】

令和3年2月20日（土）・21日（日）

【今泉忠明先生プロフィール】



1944年、動物学者の今泉古典の二男として、東京都杉並区阿佐ヶ谷に生まれる。

父親、そしてその手伝いをする兄の影響を受けながら、動物三昧の子供時代を過ごす。水生生物に興味を抱き、東京都水産大学（現・東京海洋大学）に進学。卒業後、国立科学博物館所属の動物学者として働く父親の誘いを受け、特別研究生として哺乳類の生態調査に参加し、哺乳類の生態学、分類学を学ぶ。その後、文部省（現・文部科学省）の国際生物学事業計画（IBP）調査、日本列島総合調査、環境省のイリオモテヤマネコ生態調査などに参加。上野動物園動物解説員、（社）富士市自然動物園協会研究員、伊豆高原ねこの博物館館長、日本動物科学研究所所長などを歴任。主な著書に「誰も知らない動物の見方～動物行動学入門」（ナツメ社）、「巣の大研究」（PHP 研究所）、「小さき生物たちの大なる新技術」（ベスト新書）、「ボクの先生は動物たち」（ハッピーオウル社）、「動物たちのウンコロジー」（明治書院）、監修書に「世界の危険生物」（学研教育出版）、「なぜ？の図鑑」（学研教育出版）、「ざんねんないきもの事典」（高橋書店）ほか多数。

【関係団体】

主 催（一社）長野県観光機構

共 催：上田市

企画制作：けもの塾、（株）高橋書店、SBC信越放送（株）

運 営：NPO 法人やまぼうし自然学校

協 力：筑波大学山岳科学センター、菅平高原観光協会

後 援：須崎市教育委員会

【イベント内容】

①フィールドワーク

- *実施日 令和3年2月20日午前、21日午前 ※いずれかにご参加頂きます
- *会場 筑波大学山岳科学センター 菅平高原実験所（サニアパーク菅平隣接）
- *集合解散 菅平高原スポーツランド サニアパーク菅平
- *参加費 大人（中学生以上）5,000円 子ども（小学生）3,000円
※小学生未満の子ども：無料（但し保護者と一緒にご参加ください）
※親子（保護者1名+子ども） 限定40組
- *記念品 けもの塾特製缶バッジ、会員証、トートバック（有料参加の子ども）
- *スケジュール
9:30 開会、オリエンテーション（スケジュールの説明、スノーシュー準備など）
10:00 フィールドワーク開始（フィールドサイン、冬芽、動物の足跡、野鳥の観察）
※今泉先生から観察方法などのレクチャー
※スノーシューを装着し班毎に出発
11:45 振り返り、発見の共有
12:30 終了、解散
- ※参加費に含まれるもの：ガイド料、保険料、記念品
※含まれないもの：防寒装備（スキーウェア、手袋、帽子、スノーシューズ、スノーシューなど）
※スノーシューズがない場合はスノーボードブーツをご用意ください。
※レンタル料（大人子ども同額）スノーシュー@1000円 スノーボードブーツ@1,000円
自由時間にもご利用いただけます。

②今泉忠明先生による「いきもの」「自然」に関するトークショー＆ワークショップ

- *実施日 令和3年2月20日 16:00～18:00
- *会場 菅平高原スポーツランド サニアパーク菅平 2階ミーティングルーム
- *参加費 無料（限定100名様）
- ★今泉先生の本を持参したお子さまには今泉先生がサインをさせていただきます。
- ※サインはお子さま1名につき1冊までとさせていただきます

【全体のスケジュール】

1日目／2月20日（土）

- 9:30 集合（場所：菅平高原スポーツランド サニアパーク菅平）
- 10:00—12:30 フィールドワーク
（会場：筑波大学山岳科学センター 菅平高原実験所）

13:00—16:00 自由時間

- <自由時間の過ごし方> ※自由時間中の各体験料はイベント参加費には含まれていません。

 - ・自由に過ごす（スキー、そり遊びなど）
 - ・スノーシュー散策（1,000円/1名）
※フィールドワークで用具をレンタルされた方はそのままご利用いただけます
※サニアパーク菅平周辺散策
 - ・クラフト教室（1,000円/1名 材料費含む）※上履きをご用意ください
サニアパーク菅平管理センター内にてドリームキャッチャー、小枝のストラップ、
白樺の馬、白樺のマリオネットなどをつくります

- 16:00—18:00 今泉忠明先生トークショー＆ワークショップ
（会場：サニアパーク菅平 2階ミーティングルーム ※上履きをご用意下さい）

2日目／2月21日（日）

- 9:30 集合（場所：菅平高原スポーツランド サニアパーク菅平）
- 10:00—12:30 フィールドワーク
（会場：筑波大学山岳科学センター 菅平高原実験所）

◆会場までのアクセス情報（参考）※交通費は参加費に含まれていません。
路線バスのご利用をお勧めいたします（上田バス菅平高原線利用）
往路 上田駅（お城口バス乗り場3番）8:15 発→リゾートセンター前 9:01 着
復路 リゾートセンター前 18:40 発→上田駅着 19:30 着
※リゾートセンター⇄サニアパーク菅平間は送迎車をご用意しています。
※自家用車をご利用の方はサニアパーク菅平まで直接お越しください。
（但し駐車台数に制限があります）

【募集対象・定員】

- ①フィールドワーク・・・親子（保護者1名+子ども）限定40組
- ②今泉忠明先生の「いきもの」「自然」トークショー＆ワークショップ・・・限定100名様

【募集期間】

応募受付：令和3年1月4日（月）～22日（金）
抽選・当選者（参加者）決定：令和3年2月1日（月）

【応募条件】

2日間のご参加が可能な方

※冬の菅平は天候が急変することが多く、上記スケジュール通りのフィールドワークが行えない可能性があります。この為 **2/20 午前、午後、2/21 午前のいずれかで実施**いたします。

【応募方法】

NPO 法人やまぼうし自然学校まで eMail 又は FAX にて必要事項を記入の上ご応募ください。

<宛先>

事務局 NPO 法人やまぼうし自然学校

FAX：0268-74-2795

E-mail：contact@yamaboushi.org

<応募に必要な事項>

件名：「冬のけもの塾 in 菅平高原」参加希望

内容：＊代表者（保護者）氏名

＊ご住所、連絡先（日中連絡が取れる電話番号、並びに email 又は FAX）

＊参加希望

<フィールドワーク>

・2/20 午前、2/21 午前のいずれかで第一希望、第二希望をご指定ください

・小学生の人数、性別、学年 ※保護者の方1名は必ずご参加ください。

<今泉先生のトークショー>

・大人の人数、子供の人数

＊抽選結果の連絡方法（eMail アドレス又は FAX 番号のいずれかを記載ください）

＊今泉先生に聞いてみたいこと

＊写真・動画の撮影可否

【当選者へのお知らせ】

当選通知方法 ご希望の連絡方法に基づき、2/1 以降順次お知らせいたします。

その際、集合場所の詳細、参加費の支払い方法、用具のレンタル方法等ご案内いたします。

【宿泊が必要な場合】

今回のイベントに宿泊の手配は含まれておりません。ご希望の方は、ご自身での手配をお願い致します。（※事務局でもご紹介可能です。）

【ご案内と注意事項】

<感染症対策>

- ・当フィールドワーク、トークショー（以下当イベントとします）では受付時に体調確認（14 日前からの健康管理チェックシートのご提出、体温計測）をさせていただきます。発熱（37.5℃以上）や感染の疑いがある症状の方は参加を遠慮していただきますのでご了承ください。
- ・当イベント中に体調不良になった場合は速やかに最寄りの保健所や医療機関に相談、受診してください。
- ・利用施設では手洗い、うがいをこまめに行ってください。
- ・当イベント中はマスクの着用をお願いします。
- ・当イベント終了後、2 週間以内に新型コロナウイルス陽性と診断された場合、事務局までご連絡ください。
- ・事務局では感染者発生時に備え、参加者の連絡先情報を保管します。
- ・上記以外感染症対策につきましては、長野県が発表している「イベント開催時に必要な感染防止策」、NPO 法人やまぼうし自然学校が定める「新型コロナウイルス感染予防対策について」に基づきます。詳細は別紙 1.2 をご確認ください。

<その他>

- ・当イベント開催中、関係団体や関連事業者が発信する SNS、ホームページ等に掲載する写真や動画を撮影する場合があります。撮影不可の場合は応募時にご連絡ください。
- ・ご参加のお取消しについては以下のとおり取消料を申し受けます。
 - *前日または当日のお取消し・・・参加費の 50%
 - *無連絡による当日のお取消し・・・参加費全額
- ・当イベントは長野県在住の方を中心に募集を行いますが、居住地によるご参加の可否を制限するものではありません。但し、参加希望の方がお住まいの都道府県において、緊急事態宣言又はそれに伴う県外移動の自粛要請が有る場合は、本イベントへのご参加はご遠慮ください。

【当イベントに関する問い合わせ先】

事務局 NPO 法人やまぼうし自然学校

〒386-2204 長野県上田市菅平高原 1223-5751

電話番号 0268-74-2735 営業時間 9:00~18:00（原則無休）

メールアドレス：contact@yamaboushi.org

担当者名 加々美

（一社）長野県観光機構 エリアプロデュース部

〒380-8570 長野県長野市大字南長野 692-2 県庁内

電話番号：026-217-7205 営業時間 平日 9:00~17:00（土日祝日休業）

メールアドレス：dmo@nagano-tabi.net

担当者名 金子 荒井

【専用リーフレット（応募用ちらし）はこちらから】



イベント開催時に必要な感染防止策①

別紙 1

(1) 徹底した感染防止等（収容率50%を超える催物を開催するための前提）

①	マスク常時着用の担保	・マスク着用状況を確認し、個別に注意等を行い、マスクの常時着用を求める ※マスクを持参していない者がいた場合は主催者側で配布・販売を行い、マスク100%を担保
②	大声を出さないことの担保	・大声を出す者がいた場合、個別に注意等ができるもの ※隣席の者との日常会話程度は可（マスクの着用が前提） ※演者が歌唱等を行う場合、舞台から観客まで一定の距離を確保（最低2m）
(2) 基本的な感染防止策		
③	①～②の奨励	・①～②は、イベントの性質に応じて可能な限り実行（ガイドラインで定める） ※マスク着用状況が確認でき、着用していない場合は個別に注意等を行うこと ※大声を出す者がいた場合等、個別に注意等を行うこと（例：スポーツイベント等ではラッパの鳴り物を禁止すること）
④	手洗	・こまめな手洗の奨励
⑤	消毒	・主催者側による施設内（出入口、トイレ、ウイルスが付着した可能性のある場所等）のこまめな消毒、消毒液の設置、手指消毒
⑥	換気	・法令等を遵守した空調設備の設置、こまめな換気
⑦	密着の回避	入隊常時の密集回避（時間差入退場等）、待合場所等の密集回避 ※必要に応じ人員の配置、導線の確保等の体制を構築するとともに、入場口・トイレ・売店等の密集が回避できない場合はそのキャパシティに応じ、収容人数を制限
⑧	身体的距離の確保	・大声を伴う可能性のあるイベントでは隣席との身体的距離の確保。具体的には、同一の観客グループ間（5名以内に限定。）では座席を空けず、グループ間は1席（立席の場合1m）空ける ・演者が発声する場合には、舞台から観客の間隔を2m確保 ・混雑時の身体的距離を確保した誘導、密にならない程度の間隔（最低限人と人とが触れ合わない程度の間隔）

イベント開催時に必要な感染防止策②

別紙 1

(2) 基本的な感染防止等（続き）

⑨	飲食の制限	・飲食用に感染防止策を行ったエリア以外での飲食の制限 ・休憩時間中及びイベント前後の食事等による感染防止の徹底 ・過度な飲酒の自粛 ・食事は長時間マスクを外すことが想定され、隣席への飛沫感染のリスクを高めるため、収容率が50%を超える場合、飲食可能エリア以外（例：観客席等）は原則自粛（発声がないことを前提に、飲食時以外のマスク着用担保、会話が想定される場合の飲食禁止、十分な換気等、一定要件を満たす場合に限り、食事可。）
⑩	参加者の制限	・入場時の検温、入場を断った際の払い戻し措置 ※ただし、発熱者・有症状者の入場は断る等のルールをイベント開催前に明確に規定し、当該規定を十分周知している場合は払い戻し不要。
⑪	参加者の把握	・可能な限り事前予約制、あるいは入場時に連絡先の把握 ・接触確認アプリ（COCOA）や各地域の通知サービスの奨励 ※アプリのQRコードを入口に掲示すること等による具体的な促進措置の導入
⑫	演者の行動管理	・有症状者は出演・練習を控える ・演者・選手等と観客が催物前後・休憩時間等に接触しないよう確実な措置を講じるとともに、接触が防止できないおそれがあるイベントについては開催を見合わせる ・合唱等、声を発出する演者間での感染リスクへの対処
⑬	催物前後の行動管理	・イベント前後の感染防止の注意喚起 ※可能な限り、予約システム、デジタル技術等の活用により分散利用を促進
⑭	ガイドライン遵守の旨の公表	・主催者及び施設管理者が、業種別ガイドラインに従った取組を行う旨、HP等で公表

(3) イベント開催の共通の前提

⑮	入退場やエリア内の行動管理	・広域的なこと等により、入退場や区域内の行動管理ができないものは開催を慎重に検討 ※来場者の区画を限定、管理した花火大会などは可。具体的には、①身体的距離の確保、②密集の回避、③飲食制限、④大声禁止、⑤催物前後の行動管理、⑥連絡先の把握等を担保することが求められる
⑯	地域の感染状況に応じた対応	・大規模イベントは、事前に収容率制限等も含めて都道府県と相談 ・地域の感染状況の変化があった場合は柔軟に対応

※上記のうち、基本的な感染防止等が徹底されていない場合、従来の目安（人数上限5,000人又は収容率要件50%のいずれか小さいほう）を原則として、各都道府県が個別のイベント開催について適切に判断すること。



やまぼうし主催事業における 新型コロナウイルス感染予防対策について

平素は格別のお引き立てを賜り、誠にありがとうございます。

新型コロナウイルス感染症の感染予防・拡大対策として、当法人主催のセミナー・イベント等の活動自粛を行っていましたが、日本国内における感染規模の縮小により活動を以下の感染予防対策を実施し、再開いたします。

運営事務局側

- 参加者がグループ活動をする際は、最大 15 名までとする。
- 全スタッフの健康管理及び記録し、疑いのある者は参加しない。
- 全スタッフのマスク着用（屋内必須、屋外は状況に応じて）。
- 全スタッフの定期的な手洗い・うがい・手指の消毒を徹底。
- 施設内で利用する設備（机、ドアノブ等）の消毒を行う。
- 施設内において、1 時間に 2 回は部屋の換気行う。
- 施設内における講義では参加者同士のソーシャルディスタンスを確保する。
- 新型コロナウイルスの感染が疑われる事態が発生した場合は、原則プログラムを中止とする。

参加者側

- 申込時に同意書を必ず提出いただく。
- 開催日より 14 日前から健康管理チェックシート（別紙参照）を用いて健康管理を行い、異常が生じた場合は必ず事務局へ速やかに報告をする。
- 過去 14 日以内に政府から入国制限または入国後の観察期間を必要と発表されている国・地域等への渡航、並びに当該在住者との濃厚接触（2m 以内で 2 時間以上）の有無を報告する。
- 定期的な手洗い・うがい・手指の消毒を徹底。
- マスク着用（屋内必須、屋外は状況に応じて）。
- プログラム参加中での体調不良の場合は速やかに運営スタッフへ報告する。
- 参加後、14 日以内に体調変化が生じた場合は必ず事務局へ報告する。

参加をお控えいただきたい方

- 開催日より 14 日以内にて、37.0 度以上の熱や味覚・嗅覚障害を発症した方。
- 咳、痰などの風邪の症状がある方。
- 倦怠感、息苦しさ、胸部不快感がある方。
- 同居のご家族や勤務先など身近に新型コロナウイルス感染が疑われる方がいる方。
- その他、新型コロナウイルス感染可能性の症状がある方。
- 過去 14 日以内に政府から入国制限、入国後の観察期間を必要と発表されている国・地域等への渡航、並びに当該在住者との濃厚接触（2m 以内で 2 時間以上）がある方。

しかしながら、現時点におきまして上記対策を実施の上においても、感染リスクを「0」にすることは困難であります。セミナー・イベントにご参加いただく皆さまには感染リスクがあること、また上記対策にご理解の上、ご参加いただきたく存じます。ご理解のほどよろしくお願い申し上げます。



やまぼうし主催事業参加における同意書

NPO 法人やまぼうし自然学校が実施する新型コロナウイルス感染予防対策に関して内容を理解し、対策を実施することに同意いたします。また、万が一の事態においても、感染リスクがあることを承諾した上で、当法人のセミナー・イベントへ参加することに同意いたします。

1. 参加者様について確認

下記項目にひとつでも該当するものがある場合は、参加いたしません。

- ☐ 開催日より 14 日以内に、37.0 度以上の熱や味覚・嗅覚障害を発症した
- ☐ 咳、痰などの風邪の症状がある
- ☐ 倦怠感、息苦しさ、胸部不快がある
- ☐ 開催日より 14 日以内に味覚・嗅覚障害を発症した
- ☐ 同居のご家族や勤務先など身近に新型コロナウイルス感染が疑われる方がいる
- ☐ その他新型コロナウイルス感染可能性の症状がある
- ☐ 過去 14 日以内に政府から入国制限、入国後の観察期間を必要と発表されている国・地域等への渡航、並びに当該在住者との濃厚接触（2m 以内で 2 時間以上）がある

2. 参加前に実施することの確認

- ☐ 開催日より 14 日前から健康管理チェックシート（別紙参照）を用いて健康管理を行い、本書記載事項の通り実施いたします。

3. プログラム遂行中にて実施することの確認

- ☐ 定期的に手洗い・うがい・手指を必ず消毒します。
- ☐ マスクを必ず常時着用します。
- ☐ プログラム参加中での体調不良の場合は速やかに運営スタッフへ報告します。

4. 参加後に実施することの確認

- ☐ 参加後、14 日以内に体調変化が生じた場合は必ず事務局へ報告します。

2021 年 月 日

署名

日付・署名をご記入の上、事務局まで PDF データにてメール送付または FAX をお願いいたします。本書のご提出がない方は、ご参加をお断りさせていただくこともございます。

ご理解のほどよろしくお願い申し上げます。

【メール】 contact@yamaboushi.org

【FAX】 0268-74-2795